

自ら考え学び合い 心豊かにたくましく生きる児童の育成

宮内小だより

<http://www.hatsukaichi-edu.jp/miyauchi-e/>

子どもと共に

No. 6

令和 7年 8月26日
廿日市市立宮内小学校

地域とともにある学校づくりに向けて

～コミュニティ・スクールを通して～

コミュニティ・スクールは、学校の課題に対して広く保護者や地域住民のみなさんが参画する仕組みです。廿日市市では、子ども達や地域の未来に向けて学校・家庭・地域が社会総掛かりで当事者意識をもって取り組めるよう、全ての小・中学校に学校運営協議会（コミュニティ・スクール）を設置しています。



本校では、4月25日（金）に第1回目の学校運営協議会を開催し、今年度の学校経営方針を承認いただきました。6月30日（月）に第2回学校運営協議会では新しく3名の学校協議会委員をお迎えし、評価や運動会の運営についてご意見をいただきました。7月29日（火）には、学校運営協議会（熟議）を実施しました。熟議とは、よりよい集団（学校）生活や人間関係を築くために、協働して取り組む一連の主体的、実践的な活動を話し合いを重ねながら生み出そうとするものです。今年のテーマは、「どんな宮内っ子を育てたいか」とし、地域の皆様と学校とで協議しました。学年別のグループに分かれて、それぞれの立場でどんなことができるか意見を出し合いました。地域の方の“地域を盛り上げていきたい”“地域の子供たちを学校と協力して育てていきたい”という思いをもっておられることを感じました。熟議を通して、あらためて地域のみなさまのご理解とご協力の確かさを感じました。これからも「地域とともにある学校」をめざして参ります。引き続きよろしくお願ひします。



各テーブルで活発な協議が進められていました。2学期の教育活動に取り入れてまいります。熟議後のアンケートの回答もありがとうございました。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。

学校生活充実に向けたアンケート結果より

7月に保護者の方に「学校教育充実に向けたアンケート」を配信し、1学期の学校の取組の様子を回答していただきました。ご協力ありがとうございました。

各項目の回答について、「1 子供は楽しく学校に通っている」肯定的評価91%、「2 子供は学校のきまりを守っている」肯定的評価94%、「3 子供は進んで挨拶をしている」肯定的評価67%、「4 子供たちにわかりやすい授業を行っている」肯定的評価95%、「5 本校の取組や子供の様子が各種たよりやホームページでわかる」肯定的評価82%、「6 本校の教育活動に満足している」肯定的評価93%という結果でした。子供たちの挨拶の様子については熟議でも話題になりました。挨拶をすれば返してくれるものの自分から進んでというところに課題があるのではないかという意見がありました。また、地域の方が挨拶以外の形で子供たちとふれあう機会を増やすことも必要ではないかという意見もありました。教育活動の発信については、引き続き、児童の学びをお知らせしていきます。あわせて、教育活動の様子をお知らせする宮内小学校ホームページの「宮内小日記」の更新をしますので、ぜひご覧ください。

学校教育充実に向けた保護者アンケート（前期）

